

## 不適合情報

2023年10月6日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

### 1. G I グレード 0件

### 2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	安全対策工事配管耐震強化工事において、配管サポートの溶接作業に従事していた協力企業作業員が、管理区域からの退域処理時に $\beta$ $\gamma$ 線用警報付ポケット線量計・ガラスバッジ・管理区域立入許可証がないことに気付き、監視員に報告したことを確認した。調査の結果、作業中に装備していた線量計等がポケットから複数回落下したことから、破損防止のため取り外して作業を行っていたことが判明。作業場所および移動経路の線量測定および同一作業員の線量記録を確認し、当該作業員の線量(0.0mSv)を評価。放射線管理仕様書を再確認し、作業中における管理区域内での線量計装着について再徹底。なお、当該事象について長岡労基署に報告済み。	2023/10/03	—

### 3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	5号機緊急時対策所待機場所の陽圧化ボンベ付属弁を開操作したところ、弁棒付け根部から微量な空気の漏えいを確認した。当該弁を閉止し漏えいの停止を確認。当該弁を修理。	2023/09/27	
2	7号機	タービン建屋天井クレーンの月例点検において、クレーン主巻フックの巻下げ操作を行ったところ巻上げ方向に動作して非常上限で停止したこと、および位置検出スイッチ金具のピン穴が破損していることを確認した。調査の結果、主巻ウインチ逆動作の再現性はないことを確認した。天井クレーンの使用を禁止し、位置検出スイッチを修理。	2023/10/02	